



四郷小だより

発行人 北岡 美代子

10/17(月)後期がスタートしました

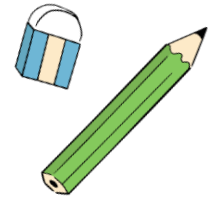
10月17日(月)、後期始業式を行いました。子どもたちには、「後期もみんなが元気に学校に来て、友だちと一緒に楽しく勉強したり、遊んだりしてほしい。」と話しました。続けて、そのためには一人ひとりが努力してほしいこと、四郷小学校の「めざす子どもの姿」について話をしました。

四郷小学校のめざす子どもの姿は、①仲間を大切にし、共に力を合わせる子 ②基礎基本を身に付け、自ら学ぶ子 ③自ら考え、判断し、行動する子 ④自然を愛し、人の心を思いやる子 ⑤健康・安全に関心を持ち、安全に心がける子 です。

子どもの健やかな成長には、家庭や地域、学校の協働・連携が欠かせません。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

学力向上の取組について

～令和4年度全国学力・学習状況調査の結果を受けて～



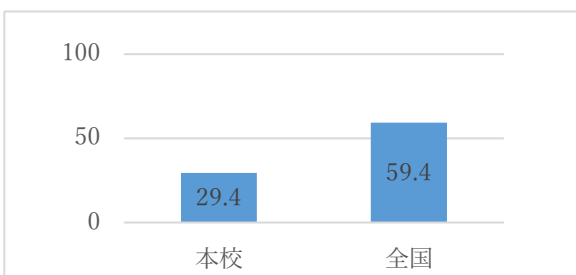
4月に6年生を対象に「令和4年度全国学力・学習状況調査」が実施されました。本年度は、国語・算数・理科の学習状況調査と児童生徒質問紙調査がありました。6年生はたくさんの問題や質問に取り組み、大変だったと思いますが、粘り強くがんばっていました。調査結果の個人票は、前期終業式の日、通知表「あゆみ」と一緒に6年生に配付しました。この調査の目的は、児童の学力や学習状況を把握・分析し、成果と課題を検証して改善することにあります。本校におきましても、結果を踏まえた学力向上の取組をすすめてまいります。

児童生徒質問紙調査からみえる子どもたちの姿

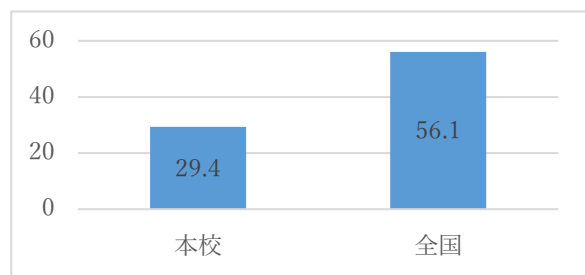
「学校は楽しい」「先生は、あなたの良いところを認めてくれている」と回答する児童の割合は全国や県に比べ高かったです。また、毎日朝食を食べている児童の割合(100%)や、毎日同じくらいの時刻に寝ている児童の割合が高く、平日のゲームや携帯電話の使用時間が全国や県に比べ、短いことがわかりました。このことから、児童に規則的な生活習慣が身につけていることがうかがえます。ただ、1日あたりの学校の授業以外の勉強時間について、「1時間以上」と回答した児童の割合は、平日、休日ともに全国と県の割合より下回っています。今後、子どもたちが、主体的、計画的に学習できる力をつけていきたいと思えます。与えられた課題だけでなく、進んで予習や復習に取り組んだり、自ら課題を決めて、自主的に取り組めたりすることは、今後成長していく上でとても大切なことです。

《学習習慣に関する状況》

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。【「1時間以上」と回答した児童の割合(%)】



土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。【「1時間以上」と回答した児童の割合(%)】



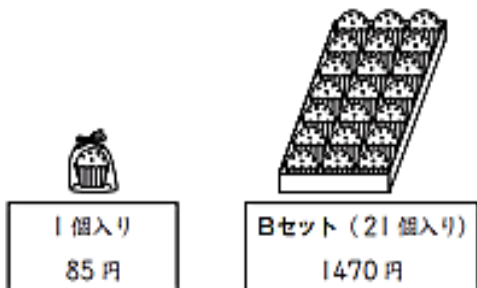
国語・算数・理科の調査結果より

本校6年生の平均正答率は、国語、算数とも全国及び県の平均より高く、特に国語についてよくがんばりました。理科においては、やや低いという結果でした。

教科ごとにつまずいた所をみると、国語では、「物語文を読み、伝わってくることをまとめて推薦文を書く」ということを想定した問題で課題がみられました。



(4) カップケーキが1個入り85円でも売られています。
くるみさんは、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段と、Bセット
1箱分の値段である1470円を比べることにしました。



1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、 85×21 で求めることができます。



くるみ 85×21 の答えが1470より必ず大きくなることは、 85×21 をそのまま計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわかります。

85×21 の答えが、1470より必ず大きくなるのがわかるためには、「85」と「21」をどのようにがい数にして計算するとよいですか。

下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 85 を小さくみて80、 21 を小さくみて20として計算します。
- イ 85 を小さくみて80、 21 を大きくみて30として計算します。
- ウ 85 を大きくみて90、 21 を小さくみて20として計算します。
- エ 85 を大きくみて90、 21 を大きくみて30として計算します。

算数では、左の問題の正答率がやや低かったです。日常生活の中で問題を解決するために、目的にあった数の処理の仕方を考えることができるかどうかをみる問題で、答えはアです。

理科においては、実験器具の名前や使い方、実験の結果をもとに考えを整理したり、予想について検討して、より妥当な考えを作り出したりすることに課題がみられました。

【調査の結果をふまえて】

授業では、自分の考えを伝え合い、友だちの考えを自分の考えと比べながらよく聞き、より良い考えとなるよう話し合っていく活動を大切に取組んでいきます。つまずきのみられた基礎・基本的な内容については、復習してその定着を図っていきます。

また、今回の調査で、記述式の問題に課題があることも分かりました。「書く」ことへの抵抗感を減らしていきけるよう、授業や授業の振り返りで、分かったことや考えを書く活動を充実させます。（「朝の時間」に、新聞記事を視写したり、記事の感想を書いたりする学習に取り組んでいる学年もあります。）



どの子ども、無限の可能性を持っています。学校と家庭で力を合わせ、一人ひとりの可能性を広げて、社会でたくましく生きていくための力を伸ばしていきたいと思えます。そして、難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していく勇気、人が困っていたら、進んで助けてあげる優しさを育てていきたいと思えます。どうぞご協力をよろしくお願ひします。

お子様の「やろうとする意欲」や「取り組んでいる過程のがんばり」をしっかり認め、励まし、たっぷりほめてあげてください。